

# 令和8年度 おおずしのよさん



大洲市公式キャラクター

うっし 

行政が法律に基づき作成する予算書は、聞きなれない言葉や数字が並んでいて、わかりにくいものになっています。そのため、市で行う事業や財政状況について、写真や表、グラフを使いながら、少しでもわかりやすくお知らせするために「おおずしのよさん」を作成しました。

令和8年度当初予算は市長選挙に伴い、骨格予算で編成していますが、市民のみなさんが将来にわたって安心して暮らすことができ、誰もが幸せを実感できる「Well-being(ウェルビーイング)なまち」を目指して持続可能な地域づくりに取り組んでいくための予算を編成しました。

具体的には、「人口減少対策・子育て支援の充実」「防災・減災対策の推進」「デジタル化・業務改革の推進」の3つの事業を重点事業として位置づけています。

また、大洲市は、財政の健全化判断比率（客観的に表す国の基準）において、いずれの比率も基準値を大きく下回っており、健全な財政運営を維持した予算を編成しています。一方で、今後は、人口減少、超高齢社会が進行するなかで、医療や福祉、介護といった社会保障費などの増加やインフラや公共施設の老朽化対策、長寿命化対策などによって、財政需要が増加していくことが見込まれています。

今後も、多様化する地域のニーズを把握しながら、事務事業の見直しと効率化に取り組み、将来にわたり持続可能な行財政運営と市民福祉の向上に努めてまいります。

この「おおずしのよさん」によって、より多くの方々に大洲市の予算や取組について、少しでも身近に感じていただき、市民のみなさんと力を合わせて、「ウェルビーイングなまち」をつくるための架け橋となれば幸いです。

1. 予算に関する基礎知識	P1
2. 令和8年度当初予算	P2~3
3. 当初予算額の推移	P4
4. 一般会計の歳入	P5~7
5. 一般会計の歳出	P8~11
6. 令和8年度の重点事業（3事業）	P12
7. そのほかの主な事業	P13~25
8. 市債（借金）について	P26~28
9. 基金（貯金）について	P29
10. 健全化判断比率	P30
11. 令和8年度予算 地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途について	P31

# 1. 予算に関する基礎知識

## Q. そもそも予算ってなに？

A. 予算とは1年間（4月から翌年の3月まで）の収入と支出を前もって見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間にどのくらいの収入（入ってくるお金）があるのか、また行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのための支出（使うお金）がどのくらい必要になるのかを見積もります。これを「当初予算」といいます。これらの内容を一覧表にまとめたものが予算書です。

なお、行政の予算では、収入を「歳入」、支出を「歳出」といいます。



## Q. どのような仕組みで予算を決めているの？

A. 市長が予算案を作成し、市議会での審議・議決によって成立します。

市役所には、福祉や農林水産業、建設、商工、教育などの目的に沿った施策を実施している様々な部署があります。各部署において、市民のみなさんからの要望や意見を聞き、必要な行政サービスを検討します。その後、市役所内で協議・検討を重ねたうえで市長が予算案をまとめ、市議会に提出します。

市議会では、提出された予算案について、事業内容や費用など様々な面から審議を行います。そして、市議会の議決を受けてはじめて予算が決定されます。



## Q. 一度決めた予算は変わることはないの？

A. 変わることがあります。これを補正予算といいます。

当初予算作成時には予測できなかったこと（例えば、台風や豪雨などの自然災害、物価高騰など）に対応するためにお金を使う場合には、予算を変更したり追加したりする必要があります。このような予算を補正予算といいます。補正予算についても、当初予算と同じように予算案を市議会へ提出し、審議・議決を受けて決定されます。



## 2. 令和8年度当初予算 (1) 予算規模と総額

### Q. 大洲市の令和8年度当初予算の予算規模は？

A. 一般会計、特別会計、公営企業会計があり、その内訳は円グラフのとおりです。  
 全会計の総額は、479億4,349万4千円となっています。



全会計総額 479億4,349万4千円  
 (対前年度比 4.5%減)

#### 公営企業会計

民間企業と同じように、事業収益によって運営する会計です。大洲市には水道、工業用水道、下水道、病院の4つの公営企業会計があります。

公営企業会計  
 77億451万6千円  
 (対前年度当初比 5.6%増)

#### 一般会計

福祉、医療、教育や、道路・公園の整備など基礎的な行政サービスを行う会計で、市民のみなさんに納めていただいた市税は主にこの一般会計に使われています。

#### 【公営企業会計の予算内訳】

水道	2,104,668千円
工業用水道	100,213千円
下水道	1,495,369千円
病院	4,004,266千円

#### 特別会計

特定の事業を特定の収入によって行い、その収支を明確にするために一般会計から独立させた会計です。大洲市には8つの特別会計があります。

特別会計  
 123億5,897万8千円  
 (対前年度当初比 2.6%増)

一般会計  
 278億8,000万円  
 (対前年度当初比 9.7%減)

#### 【特別会計の予算内訳】

国民健康保険	4,787,290千円	飲料水供給事業	71,381千円	
国民健康保険診療所	116,466千円	港湾施設事業	13,013千円	
後期高齢者医療	962,947千円	土地取得造成	1,000千円	
介護保険	介護保険事業勘定	5,972,581千円	長浜港内港埋立事業	392,300千円
	介護サービス事業勘定	42,000千円		





## 2. 令和8年度当初予算 (2) 会計別の内訳と前年度との比較

令和7年度との比較では、一般会計が29億9,000万円減、特別会計は3億1,364万4千円増、企業会計は4億759万9千円増となっています。

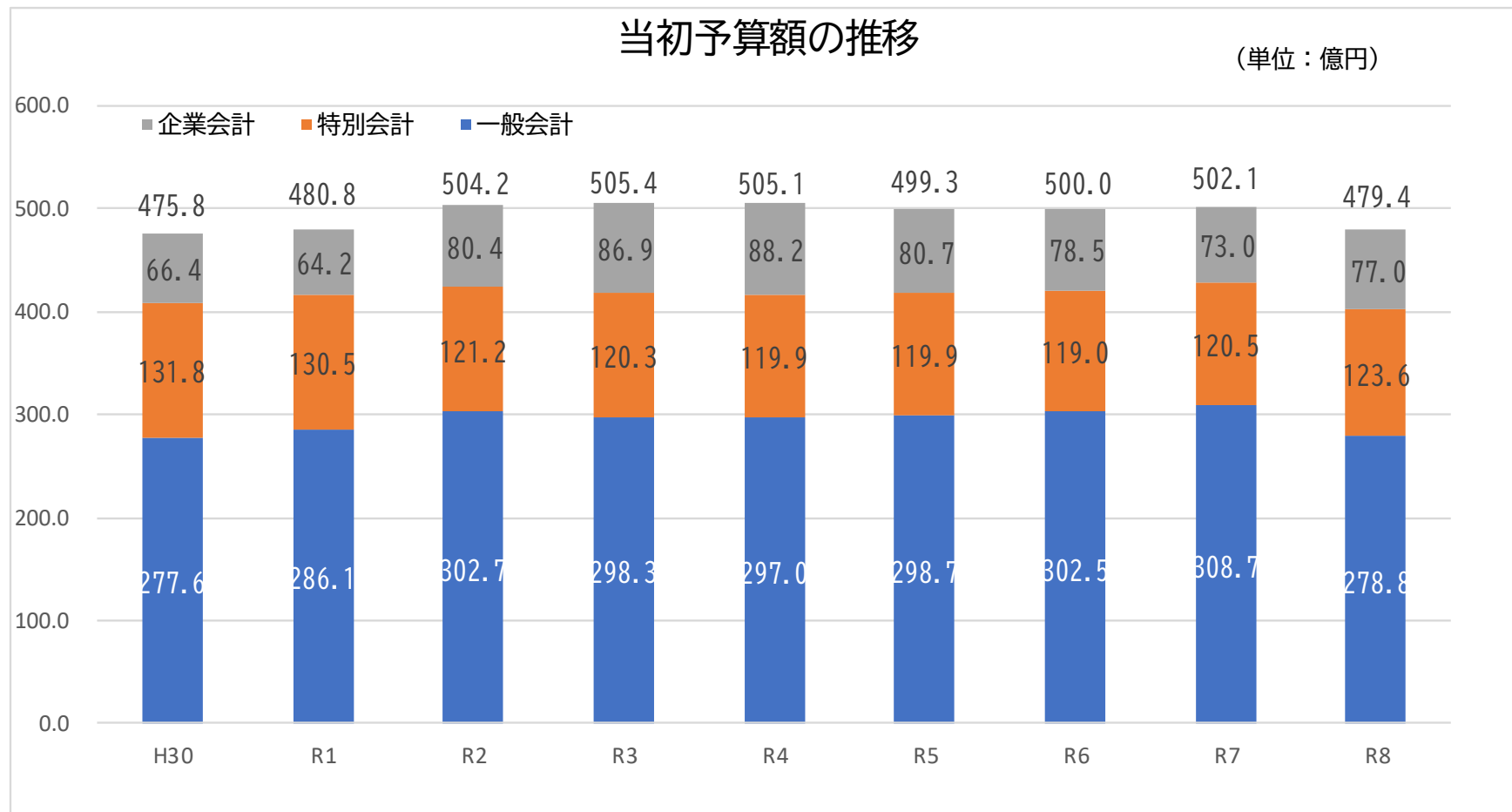
(単位：千円、%)

会計別	令和8年度		令和7年度		増減額 (A) - (B)	増減率		
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比				
一般会計 (a)	27,880,000	58.2%	30,870,000	61.5%	△2,990,000	△ 9.7		
特別会計	国民健康保険	4,787,290	10.0%	4,911,124	9.8%	△123,834	△ 2.5	
	国民健康保険診療所	116,466	0.2%	111,014	0.2%	5,452	4.9	
	後期高齢者医療	962,947	2.0%	831,891	1.7%	131,056	15.8	
	介護保険	介護保険事業勘定	5,972,581	12.5%	6,072,726	12.1%	△100,145	△ 1.6
		介護サービス事業勘定	42,000	0.1%	41,043	0.1%	957	2.3
	飲料水供給事業	71,381	0.1%	65,383	0.1%	5,998	9.2	
	港湾施設事業	13,013	0.0%	11,753	0.0%	1,260	10.7	
	土地取得造成	1,000	0.0%	400	0.0%	600	150.0	
	長浜港内港埋立事業	392,300	0.8%	0	0.0%	392,300	皆増	
小計 (b)	12,358,978	25.7%	12,045,334	24.0%	313,644	2.6		
企業会計	水道事業	2,104,668	4.4%	1,962,988	3.9%	141,680	7.2	
	工業用水道事業	100,213	0.2%	79,420	0.2%	20,793	26.2	
	下水道事業	1,495,369	3.1%	1,575,914	3.1%	△80,545	△ 5.1	
	病院事業	4,004,266	8.4%	3,678,595	7.3%	325,671	8.9	
	小計 (c)	7,704,516	16.1%	7,296,917	14.5%	407,599	5.6	
合計 (a) + (b) + (c)	47,943,494	100.0%	50,212,251	100.0%	△2,268,757	△ 4.5		

### 3. 当初予算額の推移

当初予算額の推移は下の表のとおりです。

令和8年度当初予算は、骨格予算となったことから、一般会計が278億8千万円となり予算規模が縮小し、平成30年度当初予算と同程度となりました。全会計を合わせた予算総額は、479億4,349万4千円です。



## 4. 一般会計の歳入

Q. 収入（歳入）にはどんなものがあるの？

A. 市税や地方交付税、国・県支出金などの収入（歳入）があります。●が自主財源と呼ばれるものです。



(単位：千円、%)

款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 (A) - (B)	増減率 (%)	
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)			
● 市 税	4,922,883	17.7	4,868,552	15.8	54,331	1.1	
地 方 議 与 税	499,777	1.8	493,810	1.6	5,967	1.2	
利 子 割 交 付 金	10,400	0.0	6,000	0.0	4,400	73.3	
配 当 割 交 付 金	35,000	0.1	28,800	0.1	6,200	21.5	
株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	50,000	0.2	35,000	0.1	15,000	42.9	
法 人 事 業 税 交 付 金	136,900	0.5	130,000	0.4	6,900	5.3	
地 方 消 費 税 交 付 金	1,288,600	4.6	1,114,000	3.6	174,600	15.7	
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	6,700	0.0	6,600	0.0	100	1.5	
自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	4,000	0.0	58,000	0.2	△ 54,000	△ 93.1	
地 方 特 例 交 付 金	88,789	0.3	22,100	0.1	66,689	301.8	
地 方 交 付 税	10,890,385	39.1	11,154,676	36.1	△ 264,291	△ 2.4	
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	3,600	0.0	3,700	0.0	△ 100	△ 2.7	
● 分 担 金 及 び 負 担 金	157,295	0.6	165,539	0.6	△ 8,244	△ 5.0	
● 使 用 料 及 び 手 数 料	520,963	1.9	473,311	1.5	47,652	10.1	
国 庫 支 出 金	2,844,941	10.2	3,211,813	10.4	△ 366,872	△ 11.4	
県 支 出 金	1,842,798	6.6	1,952,102	6.3	△ 109,304	△ 5.6	
● 財 産 収 入	61,482	0.2	61,826	0.2	△ 344	△ 0.6	
● 寄 附 金	705,000	2.5	655,000	2.1	50,000	7.6	
● 繰 入 金	1,460,682	5.2	2,225,962	7.2	△ 765,280	△ 34.4	
● 繰 越 金	1,100,000	4.0	1,100,000	3.6	0	0.0	
● 諸 収 入	539,105	1.9	734,009	2.4	△ 194,904	△ 26.6	
市 債	710,700	2.6	2,369,200	7.7	△ 1,658,500	△ 70.0	
合 計	27,880,000	100.0	30,870,000	100.0	△ 2,990,000	△ 9.7	
内 訳	● 自 主 財 源	9,467,410	34.0	10,284,199	33.3	△ 816,789	△ 7.9
	依 存 財 源	18,412,590	66.0	20,585,801	66.7	△ 2,173,211	△ 10.6



## 4. 一般会計の歳入 (1) 自主財源と依存財源

収入には大きく、自主財源と依存財源があります。自主財源は、市税など大洲市が自主的に調達できるお金です。依存財源は、国や県から交付されるお金や市債（借金）のことで。

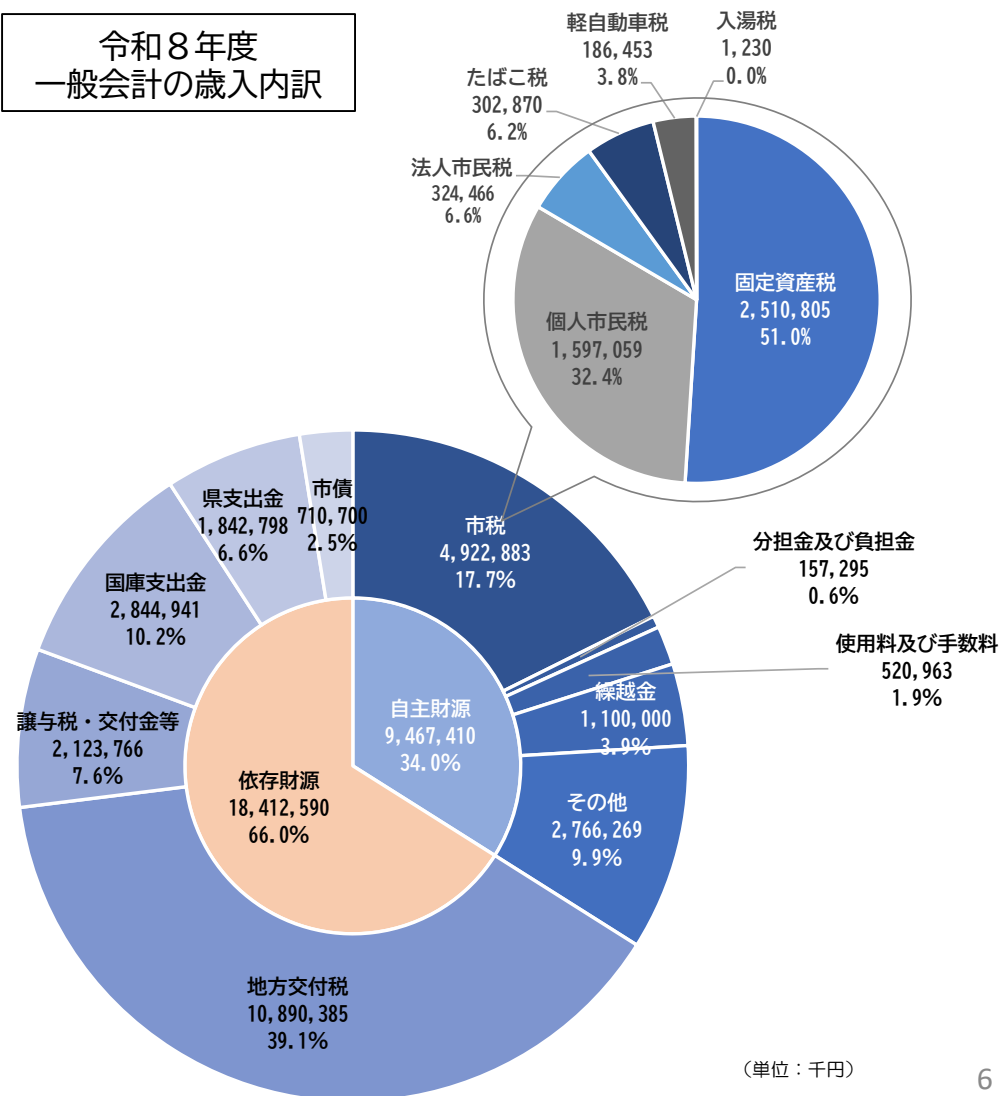
### 自主財源

- 市税  
市に納めていただく税金
- 分担金及び負担金  
市が行う事業などにより特に利益を受ける人から徴収するお金（保育料や老人ホームの負担金など）
- 使用料及び手数料  
公共施設の使用料や住民票の交付手数料など
- 繰越金  
前年度から繰越したお金
- その他  
財産収入、寄附金、諸収入など

### 依存財源

- 地方交付税  
全国の市町村によって生じている税収入の格差を是正し、一定の行政水準を保つために国から交付されるお金
- 譲与税・交付金等  
国税や県税のうち一定の基準によって各市町村に譲与(交付)されるお金
- 国庫(県)支出金  
道路や建物の整備などに必要なお金の一部として国(県)から交付されるお金
- 市債  
国や金融機関などから借り入れるお金

令和8年度  
一般会計の歳入内訳



(単位：千円)

## 4. 一般会計の歳入 (2) 自主財源と依存財源の推移

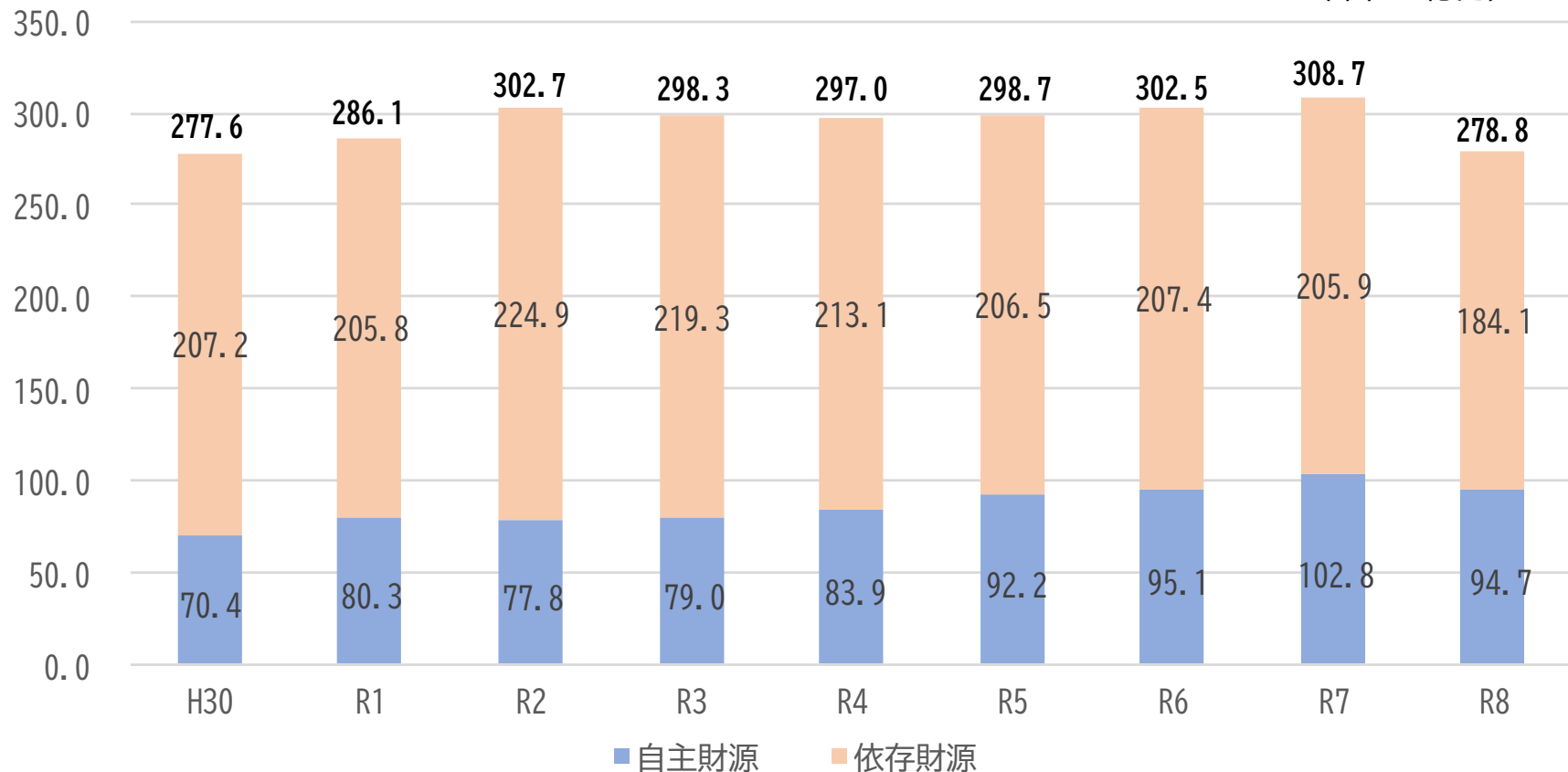
大洲市では、一般会計の歳入に占める自主財源の割合は約3割で、財源の約7割を国や県からの支出金、地方交付税などに依存しています。

収入全体に占める自主財源の比率が高いほど、安定的かつ自主的な行政サービスを提供することができます。



### 自主財源と依存財源の推移

(単位：億円)



## 5. 一般会計の歳出 (1) 目的別

Q. 支出（歳出）にはどんなものがあるの？

A. 支出（歳出）は、議会の運営や、高齢者や児童などの社会福祉サービスに要する経費、道路や公園の維持修繕費、学校教育などに要する経費などを「目的別」に分類すると以下の表となります。



(単位：千円、%)

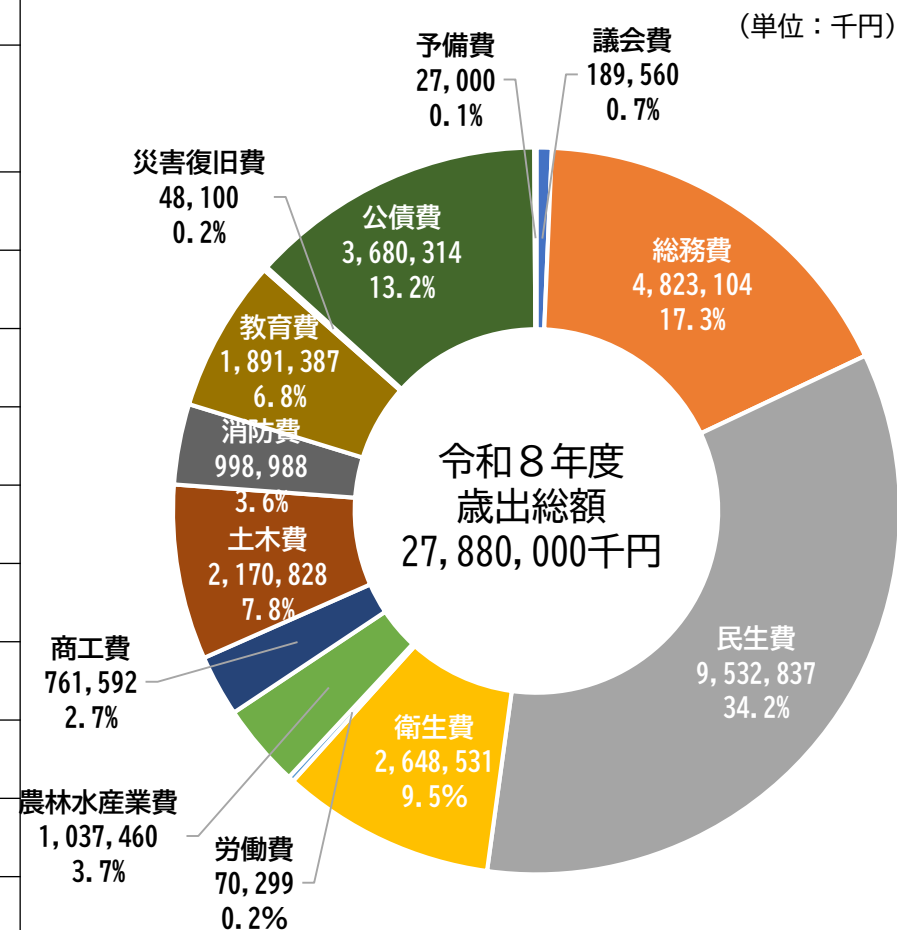
目的別	令和8年度		令和7年度		増減額 (A) - (B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (A)	構成比 (%)		
議会費	189,560	0.7	197,684	0.6	△ 8,124	△ 4.1
総務費	4,823,104	17.3	5,555,501	18.0	△ 732,397	△ 13.2
民生費	9,532,837	34.2	9,661,856	31.3	△ 129,019	△ 1.3
衛生費	2,648,531	9.5	3,351,715	10.8	△ 703,184	△ 21.0
労働費	70,299	0.2	70,300	0.2	△ 1	△ 0.0
農林水産業費	1,037,460	3.7	1,087,996	3.5	△ 50,536	△ 4.6
商工費	761,592	2.7	860,653	2.8	△ 99,061	△ 11.5
土木費	2,170,828	7.8	2,368,684	7.7	△ 197,856	△ 8.4
消防費	998,988	3.6	1,006,181	3.3	△ 7,193	△ 0.7
教育費	1,891,387	6.8	2,743,803	8.9	△ 852,416	△ 31.1
災害復旧費	48,100	0.2	48,800	0.2	△ 700	△ 1.4
公債費	3,680,314	13.2	3,886,827	12.6	△ 206,513	△ 5.3
予備費	27,000	0.1	30,000	0.1	△ 3,000	△ 10.0
合計	27,880,000	100.0	30,870,000	100.0	△ 2,990,000	△ 9.7

## 5. 一般会計の歳出 (1) 目的別



目的別とは、「何のために使うのか」という視点で分類したものです。

議会費	市議会運営に使うお金
総務費	市役所の管理や戸籍、税の事務、自治会運営、コミュニティセンターの管理などに要する経費
民生費	高齢者や児童などの社会福祉サービスに要する経費
衛生費	健康づくりや環境衛生、廃棄物処理に要する経費
労働費	雇用の促進や勤労者の福祉に使うお金
農林水産業費	農林業や水産業の振興に要する経費
商工費	商工業や観光の振興に要する経費
土木費	道路や公園などの整備、維持管理に要する経費
消防費	消防や防災対策に要する経費
教育費	学校教育や文化振興、スポーツ振興に要する経費
災害復旧費	災害復旧に使う経費
公債費	市債(借金)の返済のための経費
予備費	自然災害などの緊急な対応が必要になった場合の経費



## 5. 一般会計の歳出 (2) 性質別

令和8年度の支出を職員の人件費や児童手当、各種医療費などの扶助費、市債の返済金となる公債費などの「性質別」に分類すると以下の表となります。



(単位：千円、%)

性質別	令和8年度		令和7年度		増減額 (A) - (B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (A)	構成比 (%)		
人件費	6,138,600	22.0	6,170,550	20.0	△ 31,950	△ 0.5
物件費	4,164,160	14.9	4,805,791	15.6	△ 641,631	△ 13.4
維持補修費	245,062	0.9	274,451	0.9	△ 29,389	△ 10.7
扶助費	4,632,961	16.6	4,639,357	15.0	△ 6,396	△ 0.1
補助費等	3,957,895	14.2	4,207,961	13.6	△ 250,066	△ 5.9
普通建設事業費	1,685,576	6.0	3,653,078	11.8	△ 1,967,502	△ 53.9
災害復旧費	48,100	0.2	48,800	0.2	△ 700	△ 1.4
公債費	3,680,314	13.2	3,886,827	12.6	△ 206,513	△ 5.3
積立金	392,853	1.4	348,219	1.1	44,634	12.8
出資金	47,223	0.2	165,776	0.5	△ 118,553	△ 71.5
貸付金	190,130	0.7	140,200	0.5	49,930	35.6
繰出金	2,670,126	9.6	2,498,990	8.1	171,136	6.8
その他	27,000	0.1	30,000	0.1	△ 3,000	△ 10.0
合計	27,880,000	100.0	30,870,000	100.0	△ 2,990,000	△ 9.7

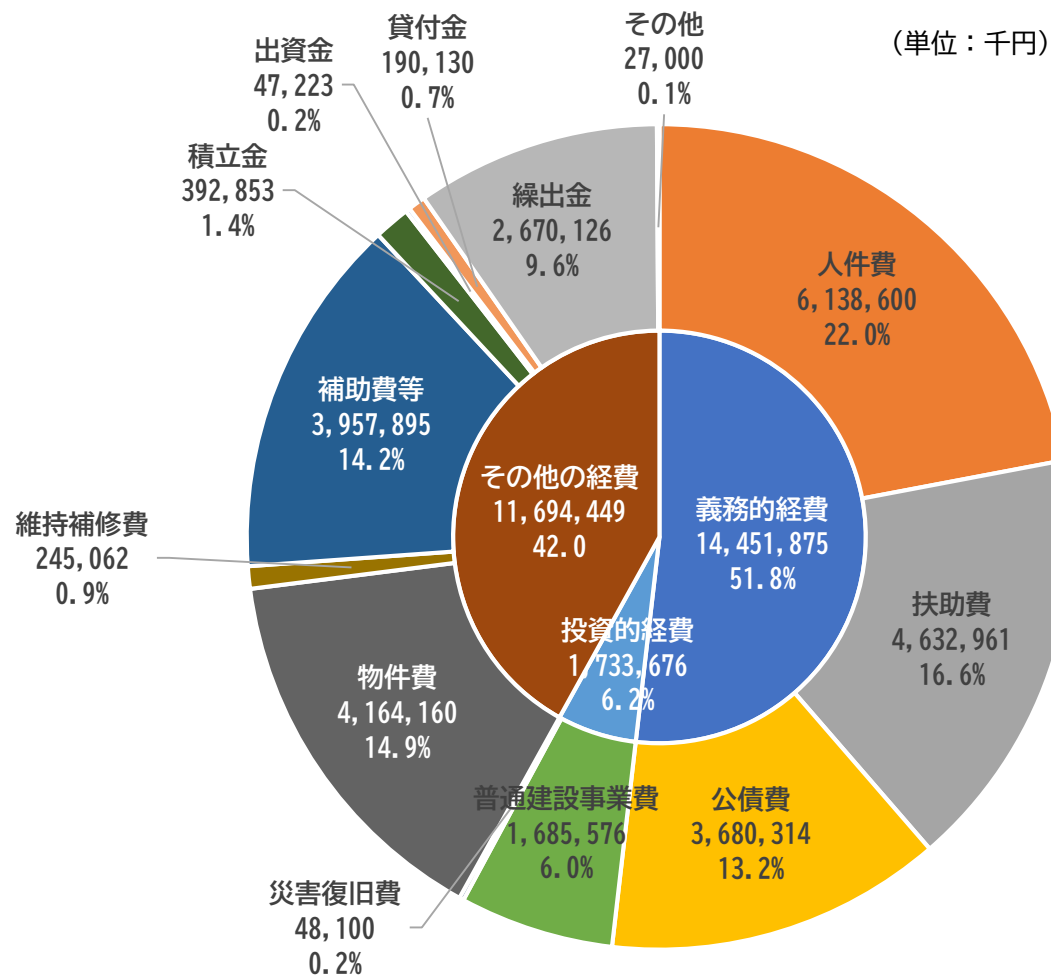
## 5. 一般会計の歳出 (2) 性質別

性質別とは、「どんなことに使うのか」という視点で分類したもので、大きく「義務的経費」、「投資的経費」、「その他の経費」の3つに分類することができます。  
 「義務的経費」の割合が大きくなると市が自由に使えるお金が少なくなることを意味しています。



●義務的経費	支払が義務的なもの
人件費	議員の報酬や職員の給料
扶助費	児童手当や乳幼児、重度心身障害者医療費など
公債費	市債(借金)の返済金
●投資的経費	資本形成につながるもの
普通建設事業費	道路や公園、学校など公共施設の建設費
災害復旧費	災害により被災した施設の復旧費
●その他の経費	
物件費	消耗品や旅費、公共施設の運営費など
維持補修費	道路や施設の維持修繕費
補助費等	各種団体などへの補助金や組合への負担金など
積立金	基金(貯金)に積み立てを行うための経費
出資金	公益事業へ支出する経費
貸付金	預託金などの貸付を行うための経費
繰出金	他の会計へ支出するための経費

令和8年度一般会計当初予算を性質別に分類



## 6. 令和8年度 大洲市の重点事業（3事業）

Q. 令和8年度は、どんなことをするのか？

A. 令和8年度当初予算では、「少子化」「防災」「DX」をキーワードに3つの事業を重点事業としています。市民のみなさんが将来にわたって安心して暮らすことができ、誰もが幸せを実感できる「Well-being（ウェルビーイング）なまち」となるよう取り組んでいきます。



### 【少子化】人口減少対策・子育て支援の充実

高校生世代までの子ども医療費無償化や第2子以降の保育料無料化などの取り組みを継続し、子育てにかかる経済的負担の軽減を図ります。あわせて、子育て世代が定住しやすい環境づくりを進めるとともに、結婚・出産・子育てを支える地域社会の実現に向けて、出会いの場の創出や婚活支援、妊産婦や子育て世帯への包括的な支援体制の充実、移住・定住施策の推進などを通じて、人口減少対策に取り組めます。



### 【防災】防災・減災対策の推進

気候変動による災害リスクや南海トラフ地震の切迫度が高まっていることから、流域治水や内水対策、木造住宅の耐震化、備蓄物資の充実や避難所の環境整備など、防災・減災対策を強化し、災害に強いまちづくりを進めます。



### 【DX】デジタル化・業務改革の推進

市内全域に整備した高速情報通信基盤やデジタル技術も活用して地域課題の解決に取り組むとともに、市民生活の利便性向上と産業の活性化を図ります。また、BPR（業務改革）を進めることで働き方改革と行政運営の効率化を一体的に推進します。

# 令和8年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など） 「◎」は新規事業

## 【議会費】

議会費一般経費 35,751千円

**ポイント** 議会事務局

◎公用車購入費(議長車更新) 4,800千円  
職員給料等 7,808千円, 旅費 11,131千円, 使用料及び賃借料 2,672千円  
委託料 4,147千円, 負担金 678千円, その他経費 4,515千円

## 【総務費】

庁舎管理等経費 118,124千円

**ポイント** 財政契約課

◎庁舎第2別館改修工事費 45,606千円  
職員報酬等 9,713千円, 委託料 24,525千円, その他経費 38,280千円  
上下水道課を庁舎第2別館(旧伊予喜多農業共済)に移転するために、電気設備、空調設備、衛生給排水設備などの改修工事を行います。

総合計画策定事業 19,662千円

**ポイント** 企画情報課

◎第3次大洲市総合計画策定支援業務委託料 17,028千円  
◎市民参画型合意形成支援業務委託料 555千円  
委員報酬 398千円, 印刷製本費 1,513千円, その他経費 168千円  
現在の基本構想・基本計画(H29-R8)を見直し、第3次大洲市総合計画を策定します。

長浜港内港埋立事業 207,670千円

**ポイント** 長浜港周辺利活用推進室

○移転補償費再算定業務委託料 6,842千円  
○長浜港内港埋立事業特別会計繰出金 198,300千円  
職員報酬等 2,437千円, その他経費 91千円

ふるさと納税関係経費 350,600千円

**ポイント** 企画情報課

○手数料(ふるさと納税サイト利用料など) 78,552千円  
報償費(特産品代)175,100千円, 通信運搬費 42,060千円, 委託料 54,888千円  
これまでのふるさと納税サービス(ふるなび, JAL, 楽天等)に加えて「さとふる」  
「現地決済型: ゲンチ」「一休.com」を利用し、寄附の拡大を目指します。

地域公共交通対策事業 89,083千円

**ポイント** 地域振興課

○地域公共交通運行管理業務委託料 27,808千円  
○循環バス運行費補助金 14,000千円  
○地方バス路線維持費補助金 40,817千円  
○デマンドタクシー運行事業費補助金 3,639千円  
○循環バス利用促進補助金(1日乗車券差額補助金) 90千円  
デマンド型交通予約システム使用料 330千円, その他経費 2,399千円

移住・定住支援事業【少子化】 37,538千円

**ポイント** 地域振興課

○移住・定住支援事業費補助金 27,900千円  
職員報酬等 6,405千円, 報償費 96千円, 負担金 900千円, その他経費 2,237千円  
大洲市への移住・定住を促進するため、住宅取得や空き家改修、新規移住就業者・新婚世帯への家賃などを補助し、大洲市での暮らしを応援します。

支所等管理費一般経費(肱川支所) 16,520千円

**ポイント** 肱川支所

職員給料等 6,995千円, 工事請負費 2,000千円, その他経費 7,525千円  
指定管理施設から移管する風のり広場、鹿鳴園、鹿野川園地、丸山公園などの管理経費を追加します。

DX推進事業【DX】 23,937千円

**ポイント** 企画情報課

○BPR(業務改革)支援業務委託料 7,849千円  
○システム等使用料(えひめ施設利用予約システムほか) 9,479千円  
報償費(CD0補佐官) 3,286千円, 負担金 1,998千円, その他経費 1,325千円



長浜港内港



循環バス

# 令和8年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など） 「◎」は新規事業



## 【総務費】

<b>基幹系システム経費</b>	141,957千円
<b>ポイント</b>	企画情報課
◎行政区コード改修業務委託料	3,663千円
○総合行政システムクラウドサービス利用料	66,264千円
○ガバメントクラウド利用料	32,143千円
消耗品費 658千円, 委託料 18,650千円, 賃借料 17,455千円, 負担金 3,124千円	
<b>L G W A N系システム経費</b>	58,143千円
<b>ポイント</b>	企画情報課
◎オフィスサブスクリプションライセンス使用料	20,298千円
○業務用端末リース料	24,383千円
委託料 6,400千円, 使用料及び賃借料 4,551千円, その他経費 2,511千円	
<b>ネットワーク共通経費</b>	148,552千円
<b>ポイント</b>	企画情報課
◎次世代ウイルス対策ソフト導入業務委託料	8,949千円
◎ローカルブレイクアウト機器賃借料	8,609千円
○セキュリティ強靱化用仮想化基盤更改賃借料【DX】	62,784千円
報償費(情報システムアドバイザー) 3,413千円, 通信運搬費 21,265千円 委託料 11,141千円, 使用料及び賃借料 31,296千円, その他経費 1,095千円	
<b>大川コミュニティセンター建設事業</b>	38,851千円
<b>ポイント</b>	地域振興課
◎大川コミュニティセンター新築工事設計業務委託料	37,466千円
報償費 144千円, 支援業務委託料 986千円, その他経費 255千円	
<b>自治会関係経費</b>	230,767千円
<b>ポイント</b>	地域振興課
○地域づくり事業補助金	8,000千円
○地域振興一括交付金	215,284千円
職員報酬等 6,206千円, 報償費 636千円, 旅費 185千円, その他経費 456千円 令和8年度から久米自治会がコミュニティセンターの指定管理者になる予定です。	

<b>賦課徴収費一般経費</b>	114,507千円
<b>ポイント</b>	税務課
○鑑定評価業務委託料	1,452千円
○固定資産土地評価業務委託料	45,815千円
職員報酬等 10,531千円, 役務費 11,715千円, 使用料及び賃借料 4,349千円 負担金・交付金 10,901千円, 市税還付金 20,000千円, その他経費 9,744千円	
<b>戸籍電算システム経費</b>	12,058千円
<b>ポイント</b>	市民課
○戸籍システム改修委託料(標準準拠システム移行)【DX】	1,353千円
○戸籍クラウド利用料	8,543千円
消耗品費 366千円, O A機器等借上料 1,796千円	
<b>市長選挙費</b>	33,350千円
<b>ポイント</b>	選挙管理委員会
○ポスター掲示場設置撤去等委託料	1,965千円
○選挙運動費用公費負担金	6,796千円
報酬 2,403千円, 職員報酬・職員手当等 13,251千円, その他経費 8,935千円 今回の選挙から候補者の氏名、経歴、政見、写真などを掲載した選挙公報を発行します(関連経費 373千円)。告示日:令和8年4月19日、投票日:令和8年4月26日	
<b>県知事選挙費</b>	29,363千円
<b>ポイント</b>	選挙管理委員会
報酬 3,774千円, 職員報酬・職員手当等 15,439千円, その他経費 10,150千円 愛媛県知事任期満了日 令和8年11月30日	
<b>県議会議員選挙費</b>	13,326千円
<b>ポイント</b>	選挙管理委員会
報酬 1,431千円, 職員報酬・職員手当等 4,145千円, その他経費 7,750千円 【債務負担行為】ポスター掲示場設置撤去業務 1,918千円(令和8-9年度) 愛媛県議会議員任期満了日 令和9年4月29日 県議会議員選挙の期日が令和9年4月となる見込みのため事前準備を行います。	

# 令和8年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など） 「◎」は新規事業

## 【民生費】

総合福祉センター運営費 42,478千円

**ポイント** 健康増進課

○指定管理委託料 37,070千円  
修繕料 2,136千円, 一般工事費 2,000千円, その他経費 1,272千円

◎広域隣保活動事業 3,624千円

**ポイント** 人権啓発課

職員報酬等 3,159千円, 報償費 224千円, その他経費 241千円  
令和7年度末で隣保館を廃止する櫛生・出海地域において、引き続き各種相談事業や人権啓発活動などの広域隣保活動事業を実施します。

介護給付・訓練等給付事業 1,417,452千円

**ポイント** 社会福祉課

○介護給付費・訓練等給付費 1,193,956千円  
○障がい児通所給付費 210,153千円  
身体障がい者(児)補装具給付費 10,189千円, その他経費 3,154千円

障がい者福祉費一般経費 8,614千円

**ポイント** 社会福祉課

◎手数料(官公庁オークション参加手数料) 2,911千円  
委託料 858千円(不動産現況調査, 鑑定, 登記業務), その他経費 4,845千円  
不正受給事案で差し押さえている不動産を公売します。

愛顔の子育て応援事業【少子化】 7,372千円

**ポイント** 子育て支援課

○子育て応援事業扶助費 7,000千円  
その他経費 372千円 第2子以降に紙おむつ購入券(1,000円券×50枚)を配付

大洲市子育て応援事業【少子化】 4,271千円

**ポイント** 子育て支援課

○第1子おむつ券交付事業扶助費 4,000千円  
その他経費 271千円 第1子出産時に紙おむつ購入券(1,000円券×50枚)を配付

子育て環境整備事業【少子化】 53,033千円

**ポイント** 子育て支援課

○一時預かり拡充事業補助金 800千円  
○UIJターン保育士支援事業補助金 1,200千円  
○若年出産世帯応援事業補助金(35歳以下:30万円) 33,000千円  
○出産世帯応援事業補助金(36歳以上:20万円) 10,000千円  
○出産世帯奨学金返還支援事業補助金 8,000千円  
通信運搬費 33千円

子ども医療費 164,157千円

**ポイント** 市民課

○乳幼児医療費 57,947千円  
○児童医療費(小中学生, 高校生世代)【少子化】 106,210千円  
高校生世代までの通院・入院医療費を無償化します。

保育所運営経費 164,393千円

**ポイント** 子育て支援課

職員報酬等 123,187千円, 報償費 709千円, 需用費 30,596千円  
維持修繕工事費 1,000千円, 備品購入費 615千円, その他経費 8,286千円

認定こども園運営経費 355,532千円

**ポイント** 子育て支援課

職員報酬等 262,618千円, 報償費 1,697千円, 需用費 75,906千円  
維持修繕工事費 1,000千円, 備品購入費 1,462千円, その他経費 12,849千円  
栗津保育所と徳森保育所を移転改築し、八多喜こども園、徳森こども園として運営します。また、徳森こども園で医療的ケア児の受け入れを始めます。



徳森こども園

【民生費】

保育所等ICT化推進事業【DX】 5,155千円

**ポイント** 子育て支援課

○保育支援システム運用保守業務委託料 1,782千円  
 消耗品費 129千円, O.A機器借上料 3,244千円  
 保育記録や保護者との連絡、登園管理などの業務をICT化しています。

◎乳児等通園支援事業【少子化】 3,459千円

**ポイント** 子育て支援課

職員報酬等(保育士) 3,232千円, その他経費 227千円  
 生後6か月から満3歳未満で保育所等に通っていない子どもを育てる家庭が就労条件を問わず利用できる「乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)」を八多喜こども園で実施します。

児童手当支給事業 749,605千円

**ポイント** 子育て支援課

○児童手当 746,300千円  
 職員報酬等 2,962千円, その他経費 343千円  
 支給額(月額): 3歳未満 15,000円(第3子以降は30,000円)  
 3歳以上高校生年代まで 10,000円(第3子以降は30,000円)

第2子以降保育料無料化事業【少子化】 67,535千円

**ポイント** 子育て支援課

○第2子以降保育料無料化費用 44,484千円  
 ○第2子以降給食費無料化費用 23,051千円  
 令和6年度より第3子以降であった保育料・給食費の無料化を第2子以降に拡大しています。※予算は、各保育施設の運営経費などに計上しています。

放課後児童健全育成事業【少子化】 183,287千円

**ポイント** 子育て支援課

○職員報酬・手当等(支援員) 160,683千円  
 児童クラブ維持修繕工事費 1,306千円, その他経費 21,298千円  
 仕事等によって学校から帰宅しても家に保護者がいない児童を預かる「放課後児童クラブ」を15クラブ開設しています。(土曜保育・延長保育対応)

病児保育事業 40,556千円

**ポイント** 子育て支援課

○病児保育業務委託料 40,556千円  
 仕事や家庭の事情で病気の子どもの保育できない場合に一時的に預かる保育サービスを委託しています。(病児保育室くれよん)

こども家庭支援事業【少子化】 7,889千円

**ポイント** こども家庭センター

○職員報酬等(こども家庭支援員・保健師) 7,717千円  
 その他経費 172千円  
 妊産婦等への面談や継続的な情報発信、こどもや保護者の様々な悩みに対する個別相談など、安心して子育てができるように切れ目のない支援を行います。

妊婦のための支援給付金事業【少子化】 20,904千円

**ポイント** こども家庭センター

○妊婦のための支援給付金 17,000千円  
 職員報酬等 2,539千円, システム改修委託料 1,210千円, その他経費 155千円  
 妊婦のための支援給付金(妊娠時5万円, 出産時5万円/1人)を給付します。

◎生活保護扶助費追加支給事業 34,372千円

**ポイント** 社会福祉課

◎生活保護扶助費 33,666千円  
 システム改修業務委託料 440千円, その他経費 266千円  
 平成25年から実施された生活扶助基準改定に関する最高裁判所判決(令和7年6月27日)への対応として、新たな水準を設定した差額分を当時の生活保護受給者に対して追加給付を行います。(対象世帯: 543世帯)



八多喜こども園



放課後児童クラブ

# 令和8年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など） 「◎」は新規事業

## 【衛生費】

畜犬登録事業及び野犬等対策経費 2,209千円

**ポイント** 環境生活課

○猫不妊去勢手術補助金 1,372千円  
畜犬登録事務等委託料 655千円, その他経費 182千円

小児医療対策事業【少子化】 2,403千円

**ポイント** 健康増進課

○医療相談サービス運營業務委託料 2,403千円  
いつでも医師に相談できる子育て世帯向け医療相談アプリが活用できます。

◎看護師インターンシップ支援補助金 300千円

**ポイント** 健康増進課

◎看護師インターンシップ支援補助金 300千円  
看護学生などが市内の病院でインターンシップを行う際に、交通費等の一部を助成する制度を創設します。※補助率 3/4以内、上限額30,000円

大洲喜多地区医療体制確保事業 24,643千円

**ポイント** 健康増進課

○大洲喜多地区医療機能最適化検討業務委託料 24,596千円  
報償費 30千円, 費用弁償 17千円  
大洲喜多地区の課題を整理し、必要な医療機能を確保する体制を検討します。

感染症予防事業 178,725千円

**ポイント** 健康増進課

○予防接種委託料(高齢者インフルエンザ, 新型コロナ, 带状疱疹など) 125,644千円  
職員報酬等 3,687千円, 医薬材料費 40,835千円, その他経費 8,559千円

妊婦一般健康診査等事業 27,962千円

**ポイント** こども家庭センター

○妊婦健康診査等委託料 25,898千円  
補助金 620千円, その他経費 1,444千円  
令和8年度から乳児一般健康診査に1か月児の健康診査が加わります。

不妊治療費等補助事業【少子化】 6,228千円

**ポイント** こども家庭センター

○特定不妊治療費補助金 6,200千円  
その他経費 28千円  
不妊治療費や市外医療機関を受診した際の交通費の一部を助成します。

健康増進事業費一般経費 48,082千円

**ポイント** 健康増進課

○がん検診等委託料 45,336千円  
○がん患者アピアランスケア支援事業助成金 600千円  
若年がん患者在宅療養支援補助金 324千円, その他経費 1,822千円  
市が実施するがん検診は、ワンコイン500円で受診できます(肺がんCTを除く)。

新エネルギー関連設備等導入促進事業費補助金 3,500千円

**ポイント** 環境生活課

○家庭用蓄電池等設備設置費補助金 2,000千円  
○自家用電気自動車購入費補助金 1,500千円

環境センター運営費 550,420千円

**ポイント** 環境センター

○施設管理委託料 174,043千円  
○環境センター設備補修工事費 120,737千円  
職員報酬等 24,994千円, 保守点検委託料等 146,723千円, 負担金 1,101千円  
その他経費 82,822千円



環境センター



【農林水産業費】

中山間地域等直接支払推進事業	51,766千円
<b>ポイント</b>	農林振興課
○中山間地域等直接支払交付金 委託料 1,063千円, その他経費 714千円	49,989千円
6次産業化・農商工連携支援事業	2,684千円
<b>ポイント</b>	農林振興課
○6次産業化等推進事業費補助金 報償費 400千円, その他経費 284千円	2,000千円
農山漁村地域担い手等支援事業費補助金	8,000千円
<b>ポイント</b>	農林振興課
○農山漁村地域担い手等支援事業費補助金 農業後継者となる認定農業者の確保・育成を図るため、営農等に必要の費用の一部を助成します。(国・県の制度要件に該当しない事業を支援、補助率1/3)	8,000千円
いきいき大洲農業農村活性化事業費補助金	10,510千円
<b>ポイント</b>	農林振興課
農村都市等交流事業 710千円, 研修事業 600千円 就農候補者研修支援事業 1,200千円, 農産物流通拠点支援事業 5,000千円 農業者就農支援事業(125千円/月×12月×2人) 3,000千円	
スマート農業推進モデル事業費補助金【DX】	3,000千円
<b>ポイント</b>	農林振興課
○スマート農業推進モデル事業費補助金 スマート農業機械(高性能田植機、農業用ドローン等)の導入を支援します。 (上限150万円, 補助率1/2)	3,000千円
畜産生産基盤維持強化支援事業費補助金	9,884千円
<b>ポイント</b>	農林振興課
○畜産生産基盤維持強化支援事業費補助金 豚舎や堆肥舎の改修を行う畜産クラスター協議会(大洲喜多地区系統養豚振興会、蔵川養豚クラスター協議会)を支援します。(補助率1/2以内)	9,884千円

農業水路等長寿命化・防災減災事業【防災】 2,006千円

<b>ポイント</b>	農山漁村整備課
◎環境概査業務・基礎調査設計業務委託料(あそう池) 計画書作成業務委託料(いしがみ池) 327千円, 負担金 606千円 老朽化している農業用ため池を廃止するための調査設計などを行います。	1,073千円

流域治水対策推進事業【防災】 1,390千円

<b>ポイント</b>	農山漁村整備課
○報償費(堰板設置及び管理協力金ほか) 消耗品費(堰板購入費ほか) 546千円, その他経費 204千円	640千円

森林経営管理事業 75,639千円

<b>ポイント</b>	農林振興課
○森林経営管理事業費補助金 職員給料等 6,360千円, 報償費 284千円(全国植樹祭おもてなし広場出展経費等) 旅費 580千円, 委託料 4,786千円, その他経費 3,133千円 大洲市林業振興計画に基づき、森林環境譲与税を活用して、森林整備や担い手対策などの林業振興事業を実施します。	60,496千円

ハゼの細道プロジェクト【防災】 2,316千円

<b>ポイント</b>	農林振興課
○手数料(ハゼ畑管理等) 報償費 30千円, ハゼの実生産振興事業補助金 50千円, その他経費 151千円 災害に強い森林づくりを進め里山の再生を図るため、ハゼ等有用広葉樹の植栽を行い、景観整備と木蠟の生産・出荷体制の確立を目指します。	2,085千円



田んぼダム堰板



あそう池(八多喜地区)

【農林水産業費】

公共造林支援事業費補助金【防災】 34,127千円

ポイント 農林振興課

○公共造林支援事業費補助金 34,127千円  
水源涵養や山地災害防止など森林が有する公益的機能の維持増進を目的とする国・県補助事業に対して、継ぎ足し支援を行います。

有害鳥獣捕獲事業費補助金 42,000千円

ポイント 農林振興課

○有害鳥獣捕獲事業費補助金 42,000千円  
令和8年度からイノシシなどに加えて、カワウを捕獲奨励金の対象にします。

有害鳥獣対策支援事業費補助金 1,893千円

ポイント 農林振興課

○有害鳥獣対策支援事業費補助金 1,893千円  
◎猟銃等購入事業(240千円)  
猟銃・ガンロッカー・装弾ロッカーの購入費を補助対象事業に追加します。

港整備推進交付金事業 22,740千円

ポイント 農山漁村整備課

○青島漁港物揚場改修工事費 22,740千円

水産業振興費一般経費 32,471千円

ポイント 農山漁村整備課

○長浜漁場魚礁設置工事費 30,000千円  
◎報償費・費用弁償(水産ブランド化講習会) 706千円, その他経費 1,765千円



イノシシ



FP魚礁

【商工費】

企業誘致事業 5,324千円

ポイント 商工産業課

○小売店舗立地促進事業補助金 4,500千円  
旅費 238千円, その他経費 586千円  
買い物困難者等の買物機会を確保していくために、小売店舗の新規出店に対して補助金を交付します。(ドラッグストア1件, コンビニエンスストア1件)

官民共創推進拠点施設運営事業【DX】 11,578千円

ポイント 商工産業課

○高校生起業家育成業務委託料(高校生チャレンジプログラム) 6,548千円  
職員報酬等 3,153千円, その他経費 1,877千円

中小零細企業振興事業 24,306千円

ポイント 商工産業課

○中小企業者・小規模事業者応援事業補助金 22,800千円  
(大洲ええモン認定品等支援事業, ひめボス宣言事業所等奨励金を統合)  
商店街街路灯撤去事業費補助金 100千円, 委託料 550千円, その他経費 856千円

企業立地促進奨励金 131,874千円

ポイント 商工産業課

○企業立地促進奨励金(交付対象: 10事業者) 131,874千円  
用地取得・造成奨励金, 立地促進奨励金, 事業用資産賃借奨励金, 雇用促進奨励金



高校生チャレンジプログラム

# 令和8年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など） 「◎」は新規事業

## 【商工費】

うかい観光活性化事業 21,418千円

**ポイント** 観光まちづくり課

- うかい文化保存継承事業補助金 12,455千円
- うかい観光振興事業補助金 8,963千円

指定管理施設管理経費 174,549千円

**ポイント** 観光まちづくり課

- 指定管理委託料 154,587千円  
 修繕料 4,960千円, シロアリ防除業務委託料 275千円, 一般工事費 5,788千円  
 備品購入費 902千円, 負担金 1,000千円, その他経費 7,037千円  
 大洲まちの駅あさもや, おおず赤煉瓦館, 大洲駅観光案内所, 大洲家族旅行村,  
 大洲城, 臥龍山荘, 盤泉荘, 肱南憩いの里(油屋), 旧加藤家住宅, 鹿野川荘,  
 清流の里ひじかわ, 河辺ふるさとの宿, 交流館才谷屋・龍馬脱藩之日記念館,  
 河辺ふるさと公園の管理経費

観光まちづくり戦略推進事業 19,742千円

**ポイント** 観光まちづくり課

- 観光地域づくり法人補助金 8,240千円
- 地域活性化起業人受入負担金 5,900千円
- 観光まちづくり戦略会議負担金 4,102千円  
 その他経費 1,500千円



うかい



おはなはん通り

## 【土木費】

道路橋りょう維持修繕事業 93,000千円

**ポイント** 建設課

- 市道維持修繕工事費 55,000千円  
 修繕料 33,000千円, 委託料 2,000千円, その他経費 3,000千円

交付金道路整備事業 216,200千円

**ポイント** 建設課

- 測量設計委託料 126,200千円  
 (市道オズメッセ東通り線、市道須沢・込ノ奥線外1路線、橋りょう補修調査)
- 交付金道路整備工事費 48,000千円  
 (市道大洲徳森線舗装修繕工事、市道須沢・込ノ奥線外1路線舗装修繕工事)
- 橋りょう修繕工事費 42,000千円

緊急自然災害防止対策事業【防災】 21,000千円

**ポイント** 建設課

- 測量設計委託料(市道平地慶雲寺線) 21,000千円

辺地対策事業 90,000千円

**ポイント** 建設課

- 市道大田線外5路線道路改良舗装工事費 87,500千円  
 支障電柱等移転補償費 2,500千円

過疎対策事業 10,650千円

**ポイント** 建設課

- 市道東大洲8号線道路改良舗装工事費 5,500千円  
 不動産鑑定手数料 350千円, 登記業務委託料 300千円, 土地購入費 4,500千円

市単独道路改良舗装事業 31,500千円

**ポイント** 建設課

- 市道加世・田ノ淵線外7路線道路改良舗装工事費 27,500千円  
 測量設計委託料 3,000千円, 支障電柱等移転補償費 1,000千円

【土木費】

がけくずれ防災対策事業【防災】 43,000千円

ポイント 建設課

○がけくずれ防災対策工事費(小鳥越地区、麓3地区、谷地区) 42,000千円  
測量設計委託料 1,000千円

肱川減災対策事業【防災】 14,087千円

ポイント 治水課

○需用費(浸水センサ購入費等) 246千円  
○通信運搬費(浸水センサ通信料) 601千円  
○浸水時ポンプ排水業務委託料 5,312千円  
ゲート管理操作業務委託料 327千円, 賃借料 6,996千円, その他経費 605千円

流域治水推進補助金【防災】 2,450千円

ポイント 治水課

○流域治水推進補助金 2,450千円  
雨水タンクや透水性舗装など、雨水貯留浸透施設整備費用の一部を補助します。

ダム対策費一般経費 5,434千円

ポイント 治水課

○山鳥坂ダム地域振興事業補助金 2,641千円  
市道維持修繕工事費 2,000千円, その他経費 793千円

まちづくり推進事業 4,400千円

ポイント 建設課

○動線環境整備工事費(市道志保町線外1路線舗装修繕) 4,400千円

大川地区復興支援事業【防災】 35,619千円

ポイント 都市整備課

○市道森山本村線道路工事委託料 30,000千円  
防災広場整備工事費 5,000千円, その他経費 619千円

【債務負担行為】市道森山本村線道路整備事業 10,000千円(令和8-9年度)

住宅管理費一般経費 183,145千円

ポイント 都市整備課

◎小浦団地7棟外壁屋上等改修工事費 92,519千円  
◎公営住宅広常団地解体工事費 8,052千円  
職員報酬等 2,962千円, 修繕料 15,050千円, 委託料 22,217千円  
市営住宅退去修繕工事費 20,000千円, その他経費 22,345千円

木造住宅耐震化事業【防災】 38,427千円

ポイント 都市整備課

○木造住宅耐震診断技術者派遣業務委託料 3,707千円  
○木造住宅耐震診断事業補助金 200千円  
○木造住宅耐震改修事業補助金 34,520千円  
既存木造住宅の耐震化を促進するため、木造住宅の耐震診断、耐震設計・耐震改修、耐風改修、耐震シェルター設置工事に要する費用の一部を補助します。

空き家等対策事業【防災】 24,146千円

ポイント 都市整備課

○老朽危険空き家等除却事業費補助金 24,000千円  
報償費 80千円, その他経費 66千円

ブロック塀等安全対策事業【防災】 3,000千円

ポイント 都市整備課

○ブロック塀等安全対策事業費補助金 3,000千円



# 令和8年度 主要事業 (重点事業、新規・拡充事業など) 「◎」は新規事業

## 【消防費】

消防施設・車輛等管理経費 82,957千円

**ポイント** 危機管理課

- ポンプ車購入費 (肱南2部) 31,347千円
- 小型動力ポンプ積載車購入費 (長浜4部, 肱南4部) 15,546千円
- 小型動力ポンプ購入費 (5台) 13,366千円
- 消防用ホース等購入費 1,064千円, 委託料 7,439千円, その他経費 14,195千円

消防施設整備事業 8,950千円

**ポイント** 危機管理課

- 測量設計委託料 (新谷3部消防詰所改築工事) 2,860千円
- 消防詰所等改修工事費 6,090千円

備蓄物資・避難所管理経費【防災】 7,888千円

**ポイント** 危機管理課

- 避難所開設に伴う報償費 2,178千円
- 消耗品費(災害時備蓄食料購入費等) 3,605千円
- 保存水, アルファ米, レトルト, 備蓄パンなど
- 役務費(衛星携帯電話通信料ほか) 1,834千円, その他経費 271千円

地震被害軽減対策費補助金【防災】 1,500千円

**ポイント** 危機管理課

- 地震被害軽減対策費補助金 1,500千円
- 家具転倒防止器具やガラス飛散防止フィルムなどの購入費、感震ブレーカーの設置に要する経費の一部を補助します。

防災費一般経費【防災】 18,458千円

**ポイント** 危機管理課

- ◎地震ハザードマップ作成委託料 4,510千円
- WEB版ハザードマップ保守管理委託料 352千円
- 避難行動要支援者システム保守管理委託料 278千円
- 標識変更業務委託料 496千円
- 報酬 118千円, 職員報酬等 6,516千円, 報償費 150千円
- 市防災士会補助金 30千円, 負担金 1,598千円, その他経費 4,410千円

## 【教育費】

児童生徒用木製机椅子整備事業 22,000千円

**ポイント** 教育総務課

- 児童生徒用木製机椅子製作業務委託料 22,000千円

水泳授業委託事業 1,973千円

**ポイント** 教育総務課

- 水泳授業委託料 1,584千円
- スクールバス臨時運行業務委託料 389千円
- 実施学校：大洲小1～2年生, 肱東中, 大洲東中

外国語指導助手招致事業 56,750千円

**ポイント** 教育総務課

- 職員報酬(ALT：外国語指導助手10人) 42,151千円
- 住宅借上料 6,236千円, 負担金 2,754千円, その他経費 5,609千円

スクール・サポート・スタッフ設置経費 12,500千円

**ポイント** 教育総務課

- 職員報酬等(教員業務支援員9人) 12,500千円
- 教職員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、教職員の事務業務を支援するサポートスタッフを配置します。

ICT教育推進経費【DX】 11,963千円

**ポイント** 教育総務課

- 職員報酬等(ICT支援員3人) 10,476千円
- 愛媛新聞forスタディ年間利用料 770千円, 旅費 400千円, 役務費 317千円



ALTによる授業



ALTこども園訪問

【教育費】

中学生海外派遣事業負担金	8,732千円
<b>ポイント</b>	教育総務課
○中学生海外派遣事業負担金 派遣先(予定) オーストラリア 派遣人数 中学生12名、市内高校生2名、引率教諭2名 計16名	8,732千円
英検受験料補助金【少子化】	455千円
<b>ポイント</b>	教育総務課
○英検受験料補助金 子育て世代の経済的負担を軽減するため、英語検定受験において保護者が負担する検定料を補助します。	455千円
国際理解コミュニケーション能力育成事業	774千円
<b>ポイント</b>	教育総務課
○国際理解教育推進業務委託料 その他経費 59千円 市内小中学校へ外国人講師を派遣し、国際理解を深める出前授業を開催します。	715千円
おおずふれあいスクール運営事業	8,146千円
<b>ポイント</b>	教育総務課
○通所生送迎業務委託料 職員報酬等(教育相談員・指導員) 6,000千円, その他経費 1,389千円	757千円
教育研究所費一般経費	6,398千円
<b>ポイント</b>	教育総務課
○社会科副読本「大洲の暮らし」印刷代(5年毎) 職員報酬等 3,535千円, 報償費 400千円, その他経費 813千円	1,650千円
スクールバス管理運行経費(小学校費)	116,311千円
<b>ポイント</b>	教育総務課
○スクールバス購入費(正山きぼう号、正山ゆめ号) スクールバス運行管理業務委託料 96,530千円, その他経費 1,983千円	17,798千円

◎中学校体育館空調整備事業	4,928千円
<b>ポイント</b>	教育総務課
○測量設計委託料 体育館空調整備工事設計業務(大洲南中、大洲北中)	4,928千円
文化財保護事業	13,343千円
<b>ポイント</b>	文化振興課
○指定文化財保護事業補助金 ◎如法寺庫裏修理事業補助金(3,597千円) 職員報酬等 3,282千円, 委託料 3,041千円, その他経費 2,853千円	4,167千円
郷土の先哲顕彰事業	997千円
<b>ポイント</b>	文化振興課
○顕彰映像作成業務委託料 需用費(特別展ポスター等印刷代ほか) 647千円, 通信運搬費 53千円 令和8年度は、常磐井厳戈と矢野玄道に焦点を当てた特別展を開催します。	297千円
大洲市史編纂事業	3,497千円
<b>ポイント</b>	文化振興課
○報償費(編纂委員会, 編集委員会, 専門部会, 民俗調査委員会) 旅費 1,278千円, 筆耕翻訳料 1,000千円, その他経費 376千円	843千円



中学生海外派遣事業



如法寺庫裏

【教育費】

◎風の博物館・歌麿館一般経費 20,691千円

ポイント 文化振興課

- 高圧気中開閉器取替工事費 1,947千円
- 歌麿館収蔵資料購入費 1,000千円  
職員報酬等 8,584千円, 報償費 382千円, その他経費 8,778千円  
指定管理施設であった肱川風の博物館・歌麿館の運営方針の見直しに伴い、令和8年度から博物館として管理運営します。  
※7款1項3目観光費(指定管理施設管理経費)から予算組替

◎市スポーツ推進計画策定事業 679千円

ポイント スポーツ振興課

- 報償費(策定委員会委員、アドバイザー) 334千円  
その他経費 345千円  
次期計画の策定に向けて策定委員会を開催し、数値目標等の算定に必要なアンケート調査を実施します。

◎全日本学童軟式野球大会補助金 500千円

ポイント スポーツ振興課

- ◎全日本学童軟式野球大会補助金 500千円  
令和8-9年度に八幡浜・大洲地区運動公園野球場で開催される高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会の開催地として運営費を補助します。

学校給食費一般経費 369,669千円

ポイント 学校給食センター

- 賄材料費 171,427千円
- 維持管理・運営業務委託料 183,401千円
- 次期事業者選定支援業務委託料 5,060千円
- ◎学校給食費管理システム改修業務委託料(無償化対応) 660千円
- ◎学校給食費等支援補助金 115千円  
職員報酬等 3,063千円, 保守点検委託料 394千円, その他経費 5,549千円  
令和8年度から小学校の学校給食費を無償化します。また、無償化に伴い、食物アレルギーなどの疾病を理由に、学校給食を喫食できず弁当の持参を必要とする児童を支援する補助制度を創設します。

体育施設管理運営費 49,240千円

ポイント スポーツ振興課

- 徳森公園夜間照明器具取替工事費 2,000千円
- 施設管理用備品購入費 2,269千円  
(バレーボール支柱 4セット, グラウンドならし)  
職員報酬等 2,646千円, 委託料 17,750千円, AED購入費 941千円  
その他経費 23,634千円  
鹿鳴園等体験交流施設の運営方針の見直しに伴い、指定管理施設であったテニスコート及び望湖荘を令和8年度から体育施設として管理運営します。

◎しろしたテラス管理運営費 15,059千円

ポイント スポーツ振興課

- ◎しろしたテラス指定管理業務委託料 14,270千円
- ◎えひめ施設利用予約システム導入業務委託料 114千円  
報償費 12千円, 費用弁償 12千円, 光熱水費 600千円, 火災保険料 7千円  
自動ドア保守点検委託料 44千円



学校給食センター



しろしたテラス(肱南地域交流センター)



**特別会計** 12,358,978千円

- 国民健康保険特別会計 4,787,290千円 【前年度比△123,834千円】  
平均被保険者見込数 令和8年度推計 7,430人（令和7年度見込 7,930人）
- 国民健康保険診療所特別会計 116,466千円 【前年度比 +5,452千円】  
自動車借上料 791千円（往診車を更新：リース契約）
- 後期高齢者医療特別会計 962,947千円 【前年度比+131,056千円】  
被保険者見込数 令和8年度 8,640人（令和7年度 8,580人）
- 介護保険特別会計  
（介護保険事業勘定） 5,972,581千円 【前年度比△100,145千円】  
（介護サービス事業勘定） 42,000千円 【前年度比 +957千円】
- 飲料水供給事業特別会計 71,381千円 【前年度比 +5,998千円】  
父地区飲料水給水施設配水管整備測量設計業務委託料 14,267千円  
敷水飲料水供給施設整備補償設計業務委託料 23,155千円
- 港湾施設事業特別会計 13,013千円 【前年度比 +1,260千円】
- 土地取得造成特別会計 1,000千円 【前年度比 +600千円】
- ◎長浜港内港埋立事業特別会計 392,300千円 【新設】
  - 委託料 119,755千円
    - 地盤変動調査業務委託料（建物事前調査） (87,567千円)
    - 地盤変動調査業務委託料（井戸事前調査） (7,836千円)
    - 連込み沈下解析業務委託料 (14,202千円)
    - 東岸壁フェンス設置工事測量業務委託料 (495千円)
    - 定期旅客船離発着場移転に伴う水道工事設計業務委託料 (9,655千円)
  - 工事請負費 149,073千円
    - 埋立造成工事費 (45,288千円)
    - 東岸壁フェンス設置工事費 (75,460千円)
    - 定期旅客船離発着場施設整備工事費 (24,518千円)
    - 支障物件撤去工事費 (3,807千円)
  - 内港利用者事業継続に係る移転補償費 122,400千円
- 【継続費】
  - 埋立工事（令和8年度～令和13年度）合計 317,318千円

**企業会計** 7,704,516千円

- 水道事業会計 2,104,668千円 【前年度比 +141,670千円】
  - 建設改良費 685,595千円  
石綿セメント管更新工事、老朽管更新工事、配水管布設替工事  
上水道管理センター移転工事（監視システム・ビジネスフォン更改）ほか
- 工業用水道事業会計 100,213千円 【前年度比 +20,793千円】
  - 建設改良費 26,000千円  
NTT専用回線廃止に伴う電気計装設備工事 (20,000千円)  
取水ポンプ更新工事 (6,000千円)
- 下水道事業会計 1,495,369千円 【前年度比 △80,545千円】
  - 管渠整備事業費 213,441千円
  - ポンプ場整備事業費 110,000千円
  - 処理場整備事業費 9,700千円
  - 企業債償還金 470,140千円
  - 【債務負担行為】
    - 公共下水道施設改築工事委託（雨水ポンプ場）565,000千円（令和8-9年度）
- 病院事業会計 4,004,266千円 【前年度比 +325,671千円】
  - 器械備品購入費 415,000千円  
病院情報システム（電子カルテ）更新 395,400千円 ほか
  - 施設整備費 30,000千円



堀の内雨水ポンプ場



市立大洲病院

## 8.市債（借金）について

### Q. どうして借金をするの？

A. 限られた収入の中で施設整備や福祉サービスなど様々な事業を行わなければならないため、道路や学校などの施設を作るときなど、一度に多くのお金が必要となる際には、借入を活用しています。このように、市が借り入れする借金のことを「市債」といいます。

市債には、将来、その施設等を使うこととなる後世代と現世代のみなさんとの間で住民負担の公平のための調整機能もあります。



例) 1億円を借り入れて20年間で返済する場合

#### ①借入を行わない場合

1年目の市税などの財源のみで施設整備を行うことにより1年目の負担が大きくなる。



#### ②借入を行う場合

返済期間（20年間）でそれぞれの年度の市税などを財源に借入金の返済を行うので1年目の負担が少なくなります。ただし、将来への負担は増えることになります。



市債等を活用して完成した  
肱南地域交流センター（しろしたセンター）

なお、大洲市では、借入れた市債の返済額について、国からの地方交付税措置がある（返済に対する国の支援がある）事業債を活用することで、将来負担を軽減させています。

例えば、過疎対策事業債では、元利償還金の70%が地方交付税として措置されます。



## 8.市債（借金）について

Q.大洲市にはどのくらい借金があるの？

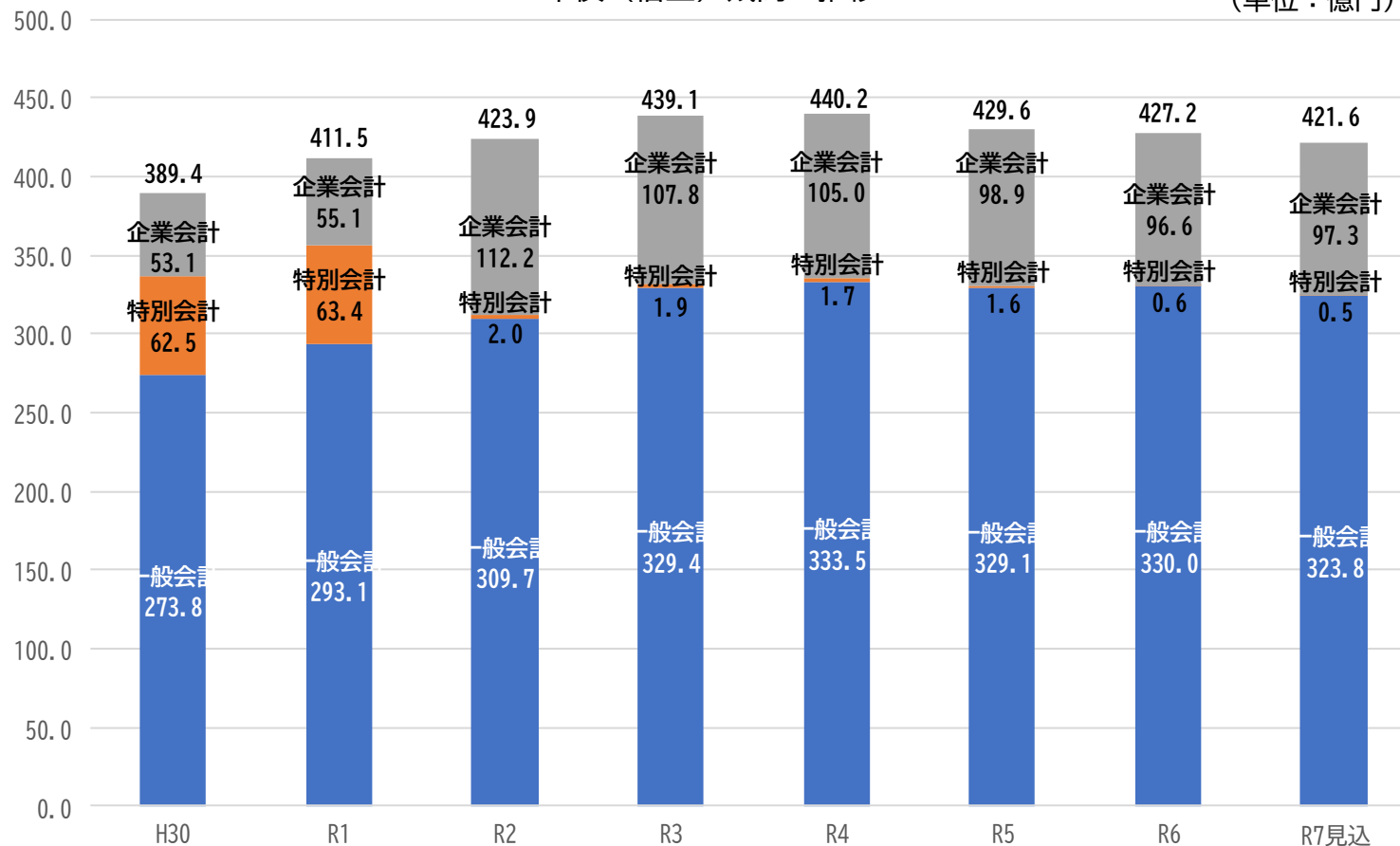
A.令和6年度決算での市債残高は、一般会計329億9,886万1千円、特別会計6,177万6千円、企業会計96億5,908万3千円、合計427億1,972万円となっています。

市債は、道路や学校などを整備するために国や金融機関から借り入れるお金です。平成30年度以降は、大規模災害からの復旧・復興事業や学校施設の建設工事等が集中したため、残高が増加しています。



市債（借金）残高の推移

(単位：億円)



## 8. 市債（借金）について

### Q. 大洲市の借金は一人あたりどのくらいあるの？

A. 令和7年度末の市債残高見込み額421億6,266万円を、大洲市の人口37,931人（令和8年3月31日時点）で割ると一人あたり1,111,562円となります。

なお、市債の返済には、受益者が負担する利用料を充てたり国の制度により地方交付税が措置されたりするものがあります。

これらの借金返済に充てる財源を除いたものが、実質的な市債負担額となり、令和6年度決算では、市債残高429億6,221万6千円のうち、実質的な市の負担額は103億4,815万円となります。大洲市の人口38,692人（令和7年3月31日時点）で割ると、一人あたりの実質的な負担額は267,449円となります。



### ○市債を活用した事例

大洲南中学校長寿命化事業



上須戒コミュニティセンター整備事業



## 9. 基金（貯金）について



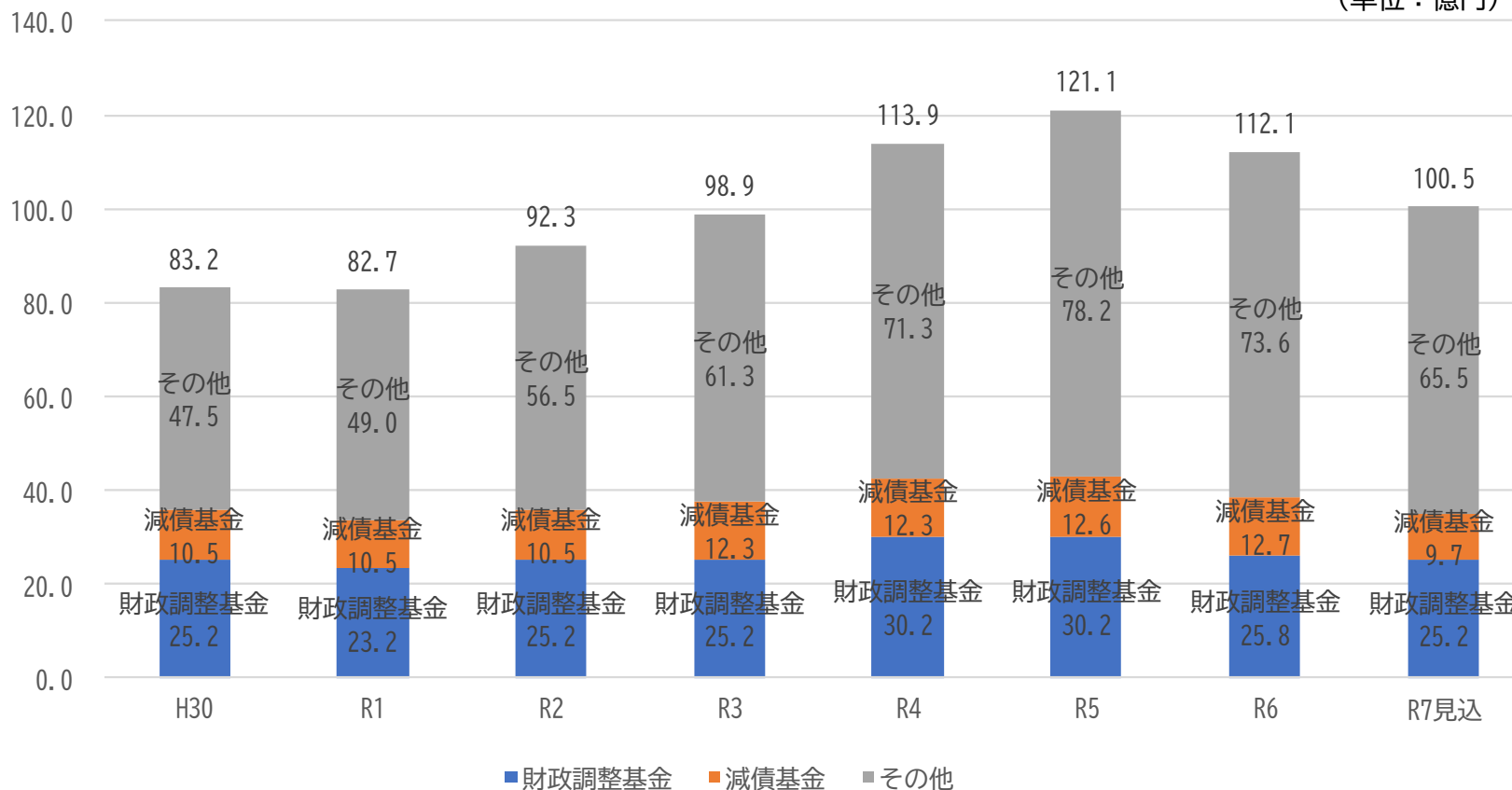
基金とは、大洲市の貯金のことです。

財政調整基金は不況で収入が減ったり、施設整備で多くの費用が必要になったりする年度間の変化に対応するために、減債基金は市債(借金)の返済に充てるために、その他の基金は特定の事業を行うために積み立てしているお金です。一般会計のほか、介護保険事業の運営など特別会計の基金も含まれています。

令和7年度決算見込では、100億4,824万3千円の基金があり、大洲市の人口37,931人（令和8年3月31日時点）で割ると市民一人あたりでは、264,908円の貯金があることとなります。

基金（貯金）残高の推移

(単位：億円)





# 10. 健全化判断比率

## Q. 大洲市の財政状況は大丈夫？

A. 市町村ごとに収入や支出の内容が異なっているなかで、全国統一の指標で財政状況を比較できる「健全化判断比率」という指標があります。

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4つの財政指標の総称で、いずれかの指標が基準以上になると財政健全化団体又は財政再生団体（※）になります。大洲市は、いずれの比率も基準内にありますので、健全財政を維持していると言えます。

（※）財政再生団体とは、国の指導の下、公共施設の廃止や使用料の引き上げ、不要不急の事業の廃止、職員の削減、給与引き下げなど財政の立て直しを行う団体のこと。

### 【健全化判断比率】

指標	令和6年度	基準	
	(前年度)	早期健全化	財政再生
実質赤字比率	-	12.72%	20.0%
	(-)		
連結実質赤字比率	-	17.72%	30.0%
	(-)		
実質公債費比率	8.3%	25.0%	35.0%
	(8.2%)		
将来負担比率	35.4%	350.0%	
	(34.0%)		

※「-」は赤字額がないことを示します。

### 【実質公債費比率】

1年間に大洲市が自由に使えるお金(一般財源)が市債の返済にどのくらい充てられているかを示す指標です。大洲市の令和6年度の実質公債費比率は8.3%となり、一般財源の8.3%が市債の返済に充てられていることを示しています。

早期健全化基準の25.0%がイエローカード、35.0%になるとレッドカードが出され、財政再生団体になります。

### 【将来負担比率】

借入金の返済額を除いて、1年間に大洲市が自由に使えるお金(一般財源)に対して、実質的な負債がどのくらいあるかを示す指標です。大洲市の令和6年度の将来負担比率は35.4%となり、一般財源の規模に対して35.4%の負債があることを示しています。将来負担比率は350%未満が望ましいとされている指標です。

【参考：令和6年度】	全国平均	愛媛州市町平均
実質公債費比率：	7.3%	8.1%（全国28位）
将来負担比率：	19.6%	24.2%（全国32位）



# 1 1. 令和8年度予算 地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途について

地方消費税交付金のうち、平成26年4月1日より5%から8%、令和元年10月1日より8%から10%に消費税率が引き上げられたことに伴う増収分については、社会保障施策（社会福祉、社会保険、保健衛生に関する施策）に要する経費に充てるものとされています。

令和8年度予算における地方消費税交付金の増収分については、次の社会福祉事業や保健衛生事業に必要な経費の一般財源の一部に充当しています。

(歳入) 地方消費税交付金（社会保障財源化分） 7億287万3千円  
 (歳出) 社会保障施策に要する経費 73億9,975万4千円

事業名		事業費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	うち引上げ分の 地方消費税 (社会保障財源化分)
			国庫 支出金	県 支出金	その他		
社会福祉	障害者福祉事業	1,710,640	769,631	440,349	36,300	464,360	75,572
	高齢者福祉事業	175,289			31,993	143,296	23,320
	児童福祉事業	2,183,768	402,568	226,166	144,275	1,410,759	229,590
	母子父子福祉事業	34,903	1,087	16,226	1,000	16,590	2,700
	生活保護扶助事業	632,214	474,160	14,331		143,723	23,390
	総合福祉施設運営事業	42,478			1	42,477	6,913
	社会福祉団体運営補助	93,872				93,872	15,277
小計	4,873,164	1,647,446	697,072	213,569	2,315,077	376,762	
社会保険	介護保険事業	798,401	30,822	15,411		752,168	122,411
	国民健康保険事業	269,692	47,735	155,744		66,213	10,776
	小計	1,068,093	78,557	171,155		818,381	133,187
保健衛生	高齢者医療事業	981,600		192,696		788,904	128,389
	感染症予防事業	178,725	2,000	12		176,713	28,759
	健康増進事業	165,431	2,739	7,469	39,133	116,090	18,893
	診療所運営事業	23,937			13,544	10,393	1,691
	保健師設置費	108,804	9,153	2,287	4,015	93,349	15,192
	小計	1,458,497	13,892	202,464	56,692	1,185,449	192,924
合計	7,399,754	1,739,895	1,070,691	270,261	4,318,907	702,873	